dentsu

NEWS RELEASE

株式会社 電通
コーポレート・コミュニケーション局 広報部
105-7001 東京都港区東新橋1-8-1
Tel 03-6216-8041
http://www.dentsu.co.jp/

平成 24 年 2 月 14 日
株式会社　電 通
代表取締役社長執行役員　石井 直
（東証第１部　コード番号：4324）

平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間の連結業績のお知らせ
― 売上高 1 兆 3,573 億円（前年同期比 0.6%増）、営業利益 307 億円（同 13.0%減）、経常利益 373 億円（同 10.9%増）、四半期純利益 132 億円（同 52.4%増）―

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：石井 直、資本金：589 億 6,710 万円）は、平成 24 年 2 月 14 日、東京・汐留の電通本社ビルで取締役会を開き、平成 24 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間（平成 23 年 4 月 1 日～12 月 31 日）における連結決算を確定いたしました。

＜今期の決算概況＞

当第3四半期連結累計期間の日本経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動は持ち直しつつあるものの、海外景気の減速懸念や長期化する円高、さらにはタイの洪水の影響もあり、依然として不透明な状況で推移いたしました。

広告業界においても、第1四半期連結会計期間(平成23年4月1日～6月30日）は、東日本大震災の影響により厳しい状況となりましたが、広告主のサプライチェーンの回復などを背景に、テレビスポットを中心に夏頃から広告需要の回復傾向が見られ、当第3四半期連結会計期間(平成23年10月1日～12月31日)においても、比較的堅調に推移いたしました。

こうした環境下、当社グループは平成21年7月に策定した中期経営計画「Dentsu Innovation 2013」のもと、具体的施策を実施してまいりました。また、「第13回IAAF世界陸上競技選手権」、「第14回FINA世界水泳選手権」、「第42回東京モーターショー2011」、「TOYOTAプレゼンツFIFA クラブワールドカップ ジャパン2011」などを足掛かりに多面的にビジネスを展開するとともに、当社グループの総力を結集して統合的なコミュニケーション・デザインによるソリューションを提供するなど、積極的な営業活動を展開いたしました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高 1兆3,573億40百万円(前年同期比 0.6%増)、売上総利益 2,347億74百万円(同 2.7%増)、営業利益 307億23百万円(同 13.0%減)、経常利益 373億9百万円(同 10.9%増）となりました。

四半期純利益につきましては、法人税率引下げに関連する法律が公布されたことに伴う繰延税金資産の減少により、法人税等調整額が増加しましたが、特別損失の減少などにより、132億74百万円(同 52.4%増）となりました。

また、持分法適用会社であるピュブリシスグループが四半期決算を開示していないため、当第3四半期連結会計期間(平成23年10月1日～12月31日)においては、ピュブリシスグループの第3四半期連結会計期間(平成23年7月1日～9月30日)の損益に対する当社持分の取り込みおよびのれんの償却を行っておりません。

なお、海外子会社など決算日が 12 月 31 日の会社につきましては、原則として当第 3 四半期連結累計期間には平成 23 年 1 月 1 日～9 月 30 日の 9 カ月間の実績を反映しています。

■連結四半期業績の推移（単位：百万円）

（百万円）

平成24年3月期（2011年度）	第1四半期（4～6月）	前年同期比（差）	第2四半期（7～9月）	前年同期比（差）	第3四半期（10～12月）	前年同期比（差）
売上高	402,131	▲3.6%	461,209	+2.2%	493,999	+2.9%
売上総利益	68,146	+0.7%	81,217	+3.9%	85,410	+3.2%
売上総利益率	16.9%	+0.7ppts	17.6%	+0.3ppts	17.3%	+0.1ppts
販管費	63,919	+5.3%	70,888	+4.8%	69,244	+6.4%
営業利益	4,227	▲39.6%	10,329	▲1.9%	16,166	▲8.8%
OM(※)	6.2%	▲4.1ppts	12.7%	▲0.8ppts	18.9%	▲2.5ppts
経常利益	6,427	+125.9%	13,176	▲3.9%	17,711	+4.1%
税金等調整前四半期純利益	3,708	+140.0%	11,815	+579.7%	16,679	+35.5%
四半期純利益	1,308	+274.0%	6,694	+166.8%	5,271	▲9.9%

（※）OM(ｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞ･ﾏｰｼﾞﾝ)＝営業利益÷売上総利益×100

当第 3 四半期連結累計期間の連結業績および単体業績の詳細につきましては、http://www.dentsu.co.jp/ir/をご覧ください。

■参考：連結決算の範囲

連結決算の範囲となる「連結子会社」は 139 社、「持分法適用関連会社」は 36 社、所在地別では「日本」86 社、「海外」89 社、事業別では「広告業」157 社、「情報サービス業」12 社、「その他の事業」6 社であります。

＜通期の連結業績見通し＞

売上高、営業利益および経常利益につきましては、当第3四半期連結累計期間の業績はほぼ想定通りの結果となっておりますので、平成23年11月9日に公表した通期業績見通しを修正しておりません。しかしながら、当期純利益につきましては、法人税率引下げに関連する法律が公布

されたことに伴う繰延税金資産の減少により法人税等調整額が増加するため、平成23年11月9日に公表した予想値を修正いたしました。

これにより、通期の連結業績見通しは、売上高 1兆8,700億円（前年同期比 2.0%増）、営業利益 472億円（同 7.3%減）、経常利益 572億円（同 5.6%増）、当期純利益 229億円（同 5.8%増、予想比 16.1%減）となります。

（注）将来の事象に係る記述に関する注意

本業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断をしたものであり、潜在的なリスクや不確定要素等の要因が内在しています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

dentsu

自　平成23年　4月　1日
至　平成23年12月31日

株式会社　電　通

・当第3四半期累計期間の業績（記載金額は百万円未満を切り捨て表示）

（1）四半期連結貸借対照表

科目		前連結会計年度 （平成23年3月31日）	当第3四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）	増減率 （▲は減）
資産の部	流動資産	611,607	620,545	＋1.5%
	固定資産	521,692	521,994	＋0.1%
	資産合計	1,133,300	1,142,539	＋0.8%
負債の部	流動負債	478,975	504,505	＋5.3%
	固定負債	142,183	119,608	▲15.9%
	負債合計	621,158	624,114	＋0.5%
純資産の部	株主資本	523,647	529,448	＋1.1%
	その他の包括利益累計額	▲30,714	▲30,665	―
	少数株主持分	19,208	19,641	＋2.3%
	純資産合計	512,141	518,425	＋1.2%
負債及び純資産合計		1,133,300	1,142,539	＋0.8%

（2）四半期連結損益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 （平成22年4月1日～12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （平成23年4月1日～12月31日）	増減率 （▲は減）
売上高	1,348,644	1,357,340	＋0.6%
売上総利益	228,682	234,774	＋2.7%
営業利益	35,308	30,723	▲13.0%
営業外収益	5,125	10,091	＋96.9%
営業外費用	6,804	3,505	▲48.5%
経常利益	33,629	37,309	＋10.9%
特別利益	2,780	499	▲82.0%
特別損失	20,817	5,605	▲73.1%
税金等調整前四半期純利益	15,592	32,203	＋106.5%
四半期純利益	8,710	13,274	＋52.4%

（3）四半期連結包括利益計算書

科目	前第3四半期連結累計期間 （平成22年4月1日～12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （平成23年4月1日～12月31日）	増減率 （▲は減）
少数株主損益調整前当期純利益	8,737	14,151	＋62.0%
その他の包括利益合計	▲4,022	▲1,162	―
包括利益	4,715	12,989	＋175.5%